医薬品評価科学レギュラーコース（Regular Course, RC）プログラム
Course Number : 2022-RC18

（※内容・講師については変更されることがあります。）

●日　　時　：2022年5月16日(月) ～ 2022年11月7日(月) 18:00-21:00　※11月7日(月)は17:30より講義開始となります。
●場　　所　：オンラインおよび 東京大学 薬学系総合研究棟 2F 講堂（東京都文京区本郷7-3-1）
●問合せ先　：医薬品評価科学 レギュラーコース事務局　Tel：03-5841-4788　Fax：03-5800-6949
E-mail：prs-seminar@shinkoukai.f.u-tokyo.ac.jp　＊詳細については 事務局 尾武(オダケ)宛にお問合せ下さい。

No.	月日	演題名（仮題）	講師名	所属
RC18-01	5月16日	受講にあたっての心構え（30分）	小野　俊介	東京大学大学院薬学系研究科
		日本の医療制度と医薬品評価概要	藤原　康弘	医薬品医療機器総合機構 東京大学大学院薬学系研究科
RC18-02	5月23日	AC・ディスカッション説明（15分）		
		薬物動態の基本概念・基本知識	永井 尚美	武蔵野大学薬学部
RC18-03	5月30日	臨床評価・臨床薬理学の考え方	熊谷　雄治	北里大学医学部附属臨床研究センター
		中枢神経系及び希少疾患の医薬品開発の現状と課題	中村　治雅	国立精神・神経医療研究センター
RC18-04	6月6日	医薬品の新薬開発における品質・製造評価	宮島　誠	第一三共株式会社
RC18-05	6月13日	ファーマコゲノミクスの臨床応用と臨床試験	越前　宏俊	明治薬科大学
		グループディスカッション（30分）		
RC18-06	6月20日	医薬品評価・承認審査の意思決定	柴田　大朗	国立がん研究センター研究支援センター
		グループディスカッション（30分）		
RC18-07	6月27日	抗がん剤領域の薬効評価	山本 昇	国立がん研究センター中央病院
		ディスカッション成果発表		
RC18-08	7月4日	ディスカッション成果発表		
RC18-09	7月11日	ディスカッション総括（15分）		
		臨床試験、新薬開発のグローバル化と生産性向上の意義、その達成に今我々は何を考え、どう行動すべきか -グローバル人財教育の重要性の観点から-	杉井　寛	ノボノルディスクファーマ株式会社
RC18-10	7月25日	医薬品開発のためのバイオテクノロジー	渡邊　稔	中外製薬株式会社
RC18-11	8月1日	医薬品開発における統計的視点	寒水　孝司	東京理科大学 工学部 情報工学科
		ファーマコメトリクス概説	笠井　英史	慶應義塾大学医学部
RC18-12	8月8日	バイオ医薬品の開発・評価	荒戸　照世	北海道大学病院臨床研究開発センター
RC18-13	8月22日	医薬品開発の新しい方法論と戦略	小宮山　靖	ファイザーR&D合同会社
RC18-14	8月29日	臨床試験結果の解析（1）	越水　孝	アムジェン株式会社
		臨床試験結果の解析（2）	渡邉　裕之	株式会社エルデータサイエンス
RC18-15	9月5日	ICHの仕組み、現状と将来	横田　昌史	第一三共株式会社
		医薬品開発と評価の国際的な動き	中村　龍太	医薬品医療機器総合機構
RC18-16	9月12日	我が国におけるメディカル組織・機能の現状	高橋　希人	株式会社ボナック
		薬価制度とヘルステクノロジーアセスメント	福田　敬	国立保健医療科学院
RC18-17	9月26日	再生医療製品開発の現状と課題	畠　賢一郎	株式会社 ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
		医薬品の品質評価	本田　二葉	医薬品医療機器総合機構
		グループディスカッション（30分）		
RC18-18	10月3日	循環器系の薬効評価・医療機器分野の進展	佐瀬　一洋	順天堂大学大学院医学研究科
		グループディスカッション（30分）		
RC18-19	10月17日	開発から市販後までの医薬品安全管理	Stewart Geary	エーザイ株式会社
		ディスカッション成果発表		
RC18-20	10月24日	ディスカッション成果発表		
RC18-21	10月31日	ディスカッション総括（15分）		
		治験・臨床試験の現場と製薬企業の関係：現状と課題	花岡　英紀	千葉大学医学部附属病院
		医薬品評価の現在と将来	秦　利幸	医薬品医療機器総合機構
RC18-22	11月7日	医薬品の毒性評価　（17:30より講義開始）	笛木　修	医薬品医療機器総合機構
		修了式		